

基本情報

指標番号

2186

名称

65歳以上の症例の入院時低栄養アセスメント実施割合

分母

65歳以上の症例（転院による入院症例除く）

分子

入院時に低栄養アセスメントを実施した症例

指標群

マネジメント

意義

低栄養のスクリーニング

年度

2020,2022

必要データセット

DPC 様式1（親様式）

指標の定義算出方法

分母の定義

1. 入院時年齢が65歳以上で、解析期間に退院した症例を対象とする。
2. 入院期間が8日未満の症例を除く。
3. 入院経路が4「他の病院・診療所の病棟からの転院」を除く。

分子の定義

1. 分母のうち、A004030 要介護情報の③低栄養の有無（様式1開始日時点）が0（なし）または1（あり）の症例

その他

薬剤一覧の出力

いいえ

リスク調整因子の条件

指標の算出方法

分子÷分母

指標の単位

パーセント

結果提示時の並び順

降順

測定上の限界・解釈上の注意

1. 分子は、0または1の入力によってアセスメントありとし、その他、9（当該判断を行っていない場合）やデータなしはアセスメントなしとして定義した。
2. 実施説明の定義により、アセスメントの一つを様式1開始日又は様式1終了日を含む7日以内の日の血液検査から見るとしているため、本指標は7日以内のアセスメント実施となる。
3. 転院による受け入れの場合、転院前に十分な血液検査が行われている場合など、分子の定義に当てはまらない可能性があり、本指標では転院での入院症例を除外した。

参考値

令和3年度 公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療の質の評価・公表等推進事業 全日本民医連報告 指標4A：入院早期の栄養ケアアセスメント実施割合（急性期病棟） 中央値 76%

参考資料

1. 医療の質向上のための体制整備事業 医療の質可視化プロジェクト適用指標 計測手順書【2022.09.01版】（参考 → https://jq-qiconf.jcqh.or.jp/reizi_shihyo_v20230706/）
2. 令和3年度 医療の質の評価・公表等推進事業 全日本民医連報告